

報道関係者 各位

2022. 12. 2 <配信枚数2枚 >

~立命館大学の先進研究者が新分野への挑戦を語る~ RARA (Ritsumeikan Advanced Research Academy) 『Dialogues at RARA Commons』対談映像を公開

立命館大学は、新たな価値を生み出す先導的な学際研究拠点の創成を目指す中核研究者の集まり、「RARA(Ritsumeikan Advanced Research Academy)」を設置しています。この度、RARAに所属するフェローが研究活動や次の挑戦について語り合う対談映像『Dialogues at RARA Commons』の第1弾をWebサイトで公開しました。

本映像では、フェローの研究室や研究に深い関連のある場所で、これまでのあゆみや、関心を持っている研究テーマ、研究領域の創出に向けた思いなどをフェロー同士で対談し、映像を公開していきます。

第1弾は産業技術総合研究所 柏センターで収録した、持丸正明フェロー(産業技術総合研究所 人間拡張研究センター長)と西浦敬信アソシエイトフェロー(立命館大学情報理工学部 教授)の対談を公開します。今後定期的に対談映像を公開し、先進研究の発信に取り組んで参ります。





•対談映像 URL:https://rara.ritsumei.ac.jp/updates/1665/

■今後の『Dialogues at RARA Commons』公開予定

今後、RARA Web サイト、立命館大学公式 Youtube チャンネル"Ritsumeikan Channel"で定期的に発信します。以下の二つの対談は近日中に公開予定です。

·第2 弹: 定藤規弘(生理学研究所 教授)×矢藤優子(立命館大学 総合心理学部 教授)

・第3弾: 中川毅(立命館大学 古気候学研究センター長)×北場育子(同副センター長)

本リリースの配布先: 文部科学記者会、大阪科学大学記者クラブ、京都大学記者クラブ、 草津市政記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:池田

TEL:075-813-8300 Email:r-koho@ritsumei.ac.jp

■ RARA (Ritsumeikan Advanced Research Academy)について

RARA とは、未来社会に貢献する新しい研究分野の創出を目指し、本大学の先導的・先進的研究拠点の形成に向けてリーダーシップを発揮することが期待される中核研究者(RARA フェロー)の集まりのことです。RARA を基盤にするフェローは、本大学の核となり他の研究者を巻き込み、先進研究の推進に取り組みます。

RARA フェローには、iPS 細胞から作製した網膜細胞を移植することで視覚再建の実現を目指す高橋政代、水月湖の年縞(ねんこう)堆積物の花粉分析を通じて、地質年代の「世界標準ものさし」の精度向上を目指す中川毅、人類学のエスノグラフィにおける ICT 活用に挑戦する小川さやからが就任しています。

■参考用 WEB ページ

- ・RARA(Ritsumeikan Advanced Research Academy) ホームページ https://rara.ritsumei.ac.jp/
- ・持丸 正明 フェロー 紹介ページ https://rara.ritsumei.ac.jp/fellows/masaaki-mochimaru/
- ・西浦 敬信 アソシエイトフェロー 紹介ページ https://rara.ritsumei.ac.jp/fellows/takanobu-nishiura/